みんなでつなげる

Helo!の輪 第1回

バトンリレーエッセイ

私の育ったマレーシアについて

九州大学
モドゥ・ムスリム・ビン・ロスリさん

マレーシアでは、多文化が共存するということは、多くの文化に対応する観光資源を提供する上でとても重要になってきています。年間のたくさんの祝い事に、観光客のみならずマレーシア人も、マレー系、中華系、インド系の各民族のお祭りに圧倒される事でしょう。お祭りではそれぞれの民族の食べ物や伝統舞踊、伝統衣装を披露します。例えば、イスラム教徒のマレー系はEid（イード）というムスリムのお祭りを祝い、そこではマレーシアの伝統食をふるまったり、子供達にポケットマネーをあげたりする屋台が出ます。マレーシアは自由にそれぞれのライフスタイルを楽しむ事ができ、そして一つの文化を誰もが尊敬し、愛を持って共存を享受できる、誰にとっても故郷となる国に違いないでしょう。

Helo!の輪 >>>>> 次はEffy Zafira Binti Bahtigarさん、お願いします！

活動予定

友好協会設立30周年記念 マラヤ大学交流会・ナショナルデー祝賀会 10月25日(火)

マレーシアの独立記念を祝うナショナルデー祝賀会、そして福岡・マレーシア友好協会設立30周年を迎え、記念式典を盛大に開催します。当日は、講演会をはじめ、マレーシアの「今」を感じることもできるマレーシア大使館、マレーシア留学生との交流会も予定しています。

皆様お誘いあわせの上、ぜひともご参加ください。

会員募集

当協会は、昭和60年、福岡とマレーシアとの友好親善を深め、文化交流及び経済交流を目的として設立されました。これまで、ナショナルデー祝賀会、経済セミナーや観光セミナーの推進することを開催、マレーシア訪問団の派遣、マレーシアからの留学生や研修生との交流も目的としたレクレーションなど様々な事業を展開しています。

マレーシアに関心をお持ちの企業や個人の方々はどなたでも入会いただけます。ご入会希望の方には、事務局までご連絡ください。

福岡・マレーシア友好協会事務局
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2丁目9-28 会議所ビル（一般社団法人 地域企業連合会 九州連携機構内）
TEL 092-451-8610　FAX 092-451-8612　http://www.aie-kyushu.com/malaysia　担当：細江／元

Facebookで
イベント情報を
随時更新中♪

Helo!

ハロー

福岡とマレーシアの交流の懸け橋となる広報誌

福岡・マレーシア友好協会 広報誌
2016.10
創刊号

※「Helo」は、マレー語で「こんにちは」という意味です。

FUKUOKA-MALAYSIA FRIENDSHIP ASSOCIATION

お知らせ

友好協会設立30周年記念

マラヤ大学交流会・ナショナルデー祝賀会

10月25日(火)開催　※詳しくは中面をご覧ください。

Facebookで「Helo!」を公開中！
QRコードまたは
「福岡・マレーシア友好協会」を
検索してください。

福岡・マレーシア友好協会

FUKUOKA-MALAYSIA FRIENDSHIP ASSOCIATION

Helo! 創刊にあたって

会　長　松永　守央

公益財団法人
北九州産業学術推進機構
理事長

福岡・マレーシア友好協会は1985年に設立され、文化交流、経済交流、留学生支援やマレーシア訪問団の派遣などを通して、福岡とマレーシアとの友好親善を深めてきました。

この間、ナショナルデー祝賀会、経済セミナーや観光セミナーなどによる交流は進展しましたが、経済水準が先進国に近づきつつあるマレーシアと福岡の関係を強化し、互恵関係による発展を目指すためには次のステージに高める必要があります。

第一歩としてこのたびニュースレター"Helo"を発刊するに至りました。

マレーシアの方々とより親密な関係を築き、様々なニーズ等をお聞きして、福岡や九州に在住あるいは訪問される皆様の利便性を高めること、マレーシアと福岡の文化、学術、経済など多面的な関係を深めて、両国の一層の発展に繋げたいと考えています。

この趣旨をご理解頂き、ニュースレターと友好協会を通して、より多くの皆様に交流に参加していただくことを願っております。

副会長　大野　祐子

株式会社ビジネスリファイン
代表取締役社長

こんにちは。副会長を務めています大野祐子です。

福岡・マレーシア友好協会は設立から30年を迎えました。

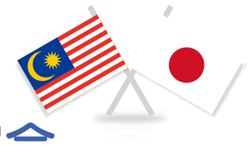
福岡県は、日本海側にある最もアジアに近い都市です。アジアの玄関口であり、西日本の経済の中心であります。昔は「日本に学べ」と言われた時代もありましたが、この30年の間に日本は少子高齢化が 進むなどを背景として、時代も市場も変化しました。今ではマレーシア経済の成長に教えられる事も多く、助けられる事もあります。

しかしながら、経済市場は変化しても、日本には、素晴らしい「日本ブランド」への信頼があります。それは日本の技術・チームワーク・組織力・おもてなし・サービスレベルの高さなどです。

どういう時代であっても、人と人の関係は、細く、長く、良い関係を続けられる様に、協会として努力をして参りたいと思います。

皆さま、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

友好協会設立30周年記念
マラヤ大学交流会・ナショナルデー祝賀会



マレーシアの独立記念を祝うナショナルデー祝賀会、そして福岡・マレーシア友好協会設立30周年を迎え、記念式典を盛大に開催します。

- 日　　時：平成28年10月25日(火) 18:00～20:30
- 場　　所：電気ビル 共創館(福岡市中央区渡辺通2-1-82)
- 記念講演：麻生　渡 氏(学校法人福岡工業大学 最高顧問、前福岡県知事)
- 内　　容：記念講演、記念式典、マラヤ大学学生との交流等
  ※16:00～18:00 マラヤ大学との交流プログラムを開催します。
- 会　　費：10,000円(マレーシア留学生・研修生　無料)
- お問合せ：福岡・マレーシア友好協会事務局(九州連携機構内)
  ☎092-451-8610

私たちが刷新委員です

福岡とマレーシアとの友好関係をさらに活性化することを目指して、集まったメンバーです。月に1回委員会を開催し、意見交換をしています。

1 名前　2 所属　3 委員会での役割　4 あなたにとってマレーシアとは？

1. 大野　祐子
2. ㈱ビジネスリファイン
3. 福岡・マレーシア友好協会 副会長
4. 住んでみたい国

1. 岩本　仁
2. 学校法人 福岡成蹊学園 福岡外語専門学校
3. 副会長
4. マハティール元首相「ルック・イースト」政策

1. 田中　勉
2. ㈱正興電機製作所
3. 副会長・交流部会
4. 何と言っても美味しいフルーツの宝庫です。

1. 廣瀬　兼明
2. 公益財団法人オイスカ 西日本研修センター
3. 副会長
4. ずっと昔、住んでました。とても素敵な国です。

1. 島　祐二郎
2. マレーシア市民の会
3. 交流部会
4. 友人たちのいる国。学生時代の一人旅で、旅好きになるきっかけになった国。

1. 田平　裕隆
2. エース印刷㈱
3. ハラル推進部会
4. 穏やかな国民性と先進国

1. 安藤　寿美江
2. ㈲成光社
3. ニュースレター
4. 食べ物がおいしい国。人生の転機になった場所です。

オブザーバー

1. 大塚　祥司
2. 在福岡マレーシア国 名誉総領事館
3. マレーシアの情報提供
4. マレーシアに携わって28年。今後も友好のお手伝いになれればと願います。

ご紹介できなかった皆様　松永　守央、金子　博、沼野　良成、松村　義之、佳留　謙介、国友　広次

活動報告

7/11 第31回通常総会

会場：THE VILLAS(ザ ヴィラズ)福岡

総会では、来年度の事業計画が承認され、九州工業大学の白井教授には、MSSCでの活動についてご講演いただきました。懇親会では、自己紹介リレーで盛り上がり、友好協会の活発な活動のスタートを切りました。

8/11 交流ボーリング大会

場所：博多スターレーン

約40名のマレーシア留学生や家族、友好協会会員が参加し、チームを組んでボーリングを楽しみました。終了後には表彰式やお弁当タイムもあり、親睦を深められました。またこのような交流会を開催していきたいです。

9/17 オイスカ体験交流会

場所：オイスカ西日本研修センター

海外からの農業訓練に来る研修センターで、研修生と福岡に住むマレーシア人との交流会を行いました。オイスカの説明や、農業収穫体験、研修生が用意した国の紹介やダンスなど、様々な交流をしました。昼食には、マレーシアからの研修生が作ったカレーを食べ、楽しく一日を過ごしました。

第21回福岡・マレーシア イポー青年交流訪問団 派遣

期間：8/2～　10日間　派遣先：マレーシア イポー市

8月2日から10日間、高校生8名を福岡市の姉妹都市イポー市に派遣しました。参加した高校生たちは、ホームステイ、学校交流・文化体験などを通して、一回りも二回りも大きくなって帰国しました。10月には学生による報告会も開催します。皆さんぜひご参加ください！

ポーズ決まっていますね!!

空港でのお出迎え。

10/29 第21回福岡・マレーシア イポー青年交流訪問団　派遣　報告会

開催日時：10月29日(土) 15:30～

場　　所：福岡学生交流会館